

探索病理学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Wang Z, Komatsu T, Ohata Y, Watanabe Y, Yuan Y, Yoshii Y, Park S, Mori R, Satou M, Kondo Y, Shimokawa I, Chiba T: Effects of rikkunshito supplementation on resistance to oxidative stress and lifespan in mice. *Geriatrics Gerontology International* 20: 238-247, 2020. doi: 10.1111/ggi.13848. (IF: 2.022)
2. Park S, Nayantai E, Komatsu T, Hayashi H, Mori R, Shimokawa I: NPY Deficiency Prevents Postmenopausal Adiposity by Augmenting Estradiol-Mediated Browning. *The Journals of Gerontology: Series A* 75(6): 1042-1049, 2020. doi: 10.1093/gerona/gly282. (IF: 6.053)

A-b

1. Kim SE, Mori R, Shimokawa I: Does Calorie Restriction Modulate Inflammaging via FoxO Transcription Factors?. *Nutrients* 12(7): 1959, 2020. doi: 10.3390/nu12071959. (IF: 5.717)
2. Matsuyama T, Kubli SP, Yoshinaga SK, Pfeffer K, Mak TW: An aberrant STAT pathway is central to COVID-19. *Cell Death Differ* 27(12): 3209-3225, 2020. doi: 10.1038/s41418-020-00633-7. (IF: 15.828)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	1	0	4

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
森 亮一・准教授	評議委員	日本創傷治癒学会
森 亮一・准教授	評議委員	日本核酸医薬学会
森 亮一・准教授	評議委員、選挙管理委員会	日本基礎老化学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
下川 功・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「カロリー制限による抗老化機構：マクロファージにおけるFoxO転写因子の役割」
下川 功・教授	日本学術振興会	分担	国際共同研究加速基金 国際共同研究強化(B)「ミトコンドリアUPRを基盤としたヒトへも応用可能な健康長寿因子の探索的研究」
森 亮一・准教授	日本学術振興会：科学研究費補助金	代表	挑戦的研究(開拓)「高カロリー食が惹起する脂肪肝傷害における非コードRNA新機能探索と先制医療の構築」
森 亮一・准教授	武田科学振興財団	代表	2019年度医学系研究助成(基礎)「皮膚完全再生におけるマイノリティー細胞多様性獲得機構の解明」

森 亮一・准教授	長崎大学	代表	長崎大学大学高度化推進経費 研究支援経費-新規機能強化支援経費 「新規老化研究の拠点形成～高齢化社会における健康・生命・医療への貢献～」
朴 盛俊・助教	長崎大学	代表	研究科長裁量経費 「ジंकフィンガータンパク質90 (ZFP90)のエピジェネティック制御による早期非アルコール性脂肪肝発症機構の解明」
林 洋子・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C) 「カロリー制限による老化と癌の制御におけるFM03遺伝子の役割」
金 湘殷・特任研究員	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究 「炎症性非コードRNAが司るミトコンドリア機能と脂肪性肝疾患の分子相関性の解明」